

STYLING EFFECT RVR [GA3W]

取付説明書



■ 取り付け前に必ずお読み下さい ■

この度は当製品をお買上げ頂き誠にありがとうございます。取付作業を行なう前に必ず製品の仮合わせ及び付属品の確認を行なって下さい。また、下記注意事項を必ず読み、安全に作業を行なって下さい。

- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行わないで下さい。 ●必ず塗装前に仮合わせを行い、取り付け位置の確認を行なって下さい。塗装後のクレーム等は対応出来ません。
- 本製品を取り付ける部分は汚れや埃を取り除いて下さい。 ●作業は2名以上の複数名で行なうことをお奨めします。 ●ゴムモール、両面テープ等の接着部分は必ず脱脂作業をし、付属のプライマーを塗布して下さい。
- プライマーの効果を発揮させる為、塗布後に常温で10分程度放置し乾燥させて下さい。 ●両面テープは外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、必要があれば両面テープ及び被接着面をドライヤーなどで温めてから施工して下さい。 ●付属のプライマーは塗装面を黄変させますので接着面以外にはマスキングをし、はみ出したプライマーは速やかにアルコールなどで完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートされている車両は接着効果が十分に発揮出来ない場合があります。接着部分のボディーコートを剥離することをお奨めします。
- 両面テープの接着時は圧着を十分に行なって下さい。(目安5kgf/m)。尚、施工後24時間は洗車や高速走行は控えて下さい。

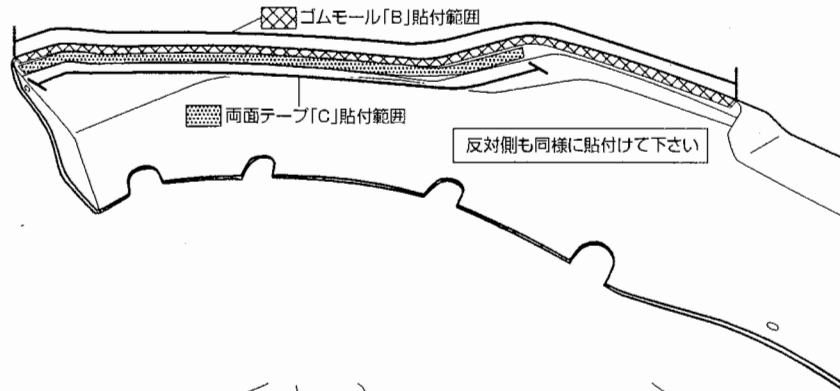
プライマー (K500 PAC) ⚠ 取扱注意

- 塗布後は10分以上乾燥させて下さい。
- 塗布する際、貼り付け箇所からプライマー液がはみ出さないように注意して下さい。
- はみ出した場合は脱脂剤で素早く拭取って下さい。
- はみ出したままにしておくと黄色く変色する場合があります。

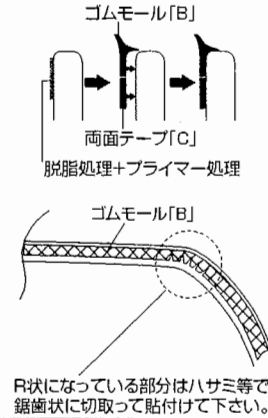
Front Under Spoiler

フロントアンダースポイラー

1. フロントアンダースポイラーにゴムモール[B]と両面テープ[C]を貼り付けます。(下図参照) (貼り付け面は、脱脂及びプライマー塗布処理を必ず行って下さい。)
2. フロントバンパー下面の純正クリップ2ヶ所、及びタイヤハウス部のクリップ2ヶ所(下図参照)を外します。(外したクリップは使用しません。保管しておいて下さい。)
3. フロントアンダースポイラーを車体に仮合わせし、タイヤハウス部の穴位置2ヶ所を車体側にマーキングします。
4. マーキングした位置に8mmの穴を開けます。
5. 穴開けた部分の樹脂カバーをめくり、フロントバンパーの穴位置2ヶ所にスピードナット[D]を差し込みます。(下図参照)
6. 手順1.で貼り付けた両面テープの剥離紙を3cmほど剥し、取付部の外側に出してマスキングテープ等で止めておきます。
7. フロントアンダースポイラーのタイヤハウス部の穴位置2ヶ所の裏面にゴムワッシャー[E]を貼り付けます。(下図参照)
8. フロントアンダースポイラーを車体に取り付けて両面テープの剥離紙を剥し、圧着させます。
9. タイヤハウス部の穴位置2ヶ所にトラスボルト[F]を締め込みます。
10. フロントスポイラー下面2ヶ所にトラスボルト[F]とフランジナット[G]で固定して完成です。



プライマー処理、ゴムモール[B]、両面テープ[C]の貼付け



タイヤハウス部

スポイラーの穴位置をマーキングしてφ8mmの穴を開けます。

あらかじめ純正クリップを外しておきます。

樹脂カバーをめくり、スピードナット[D]を押し込みます。

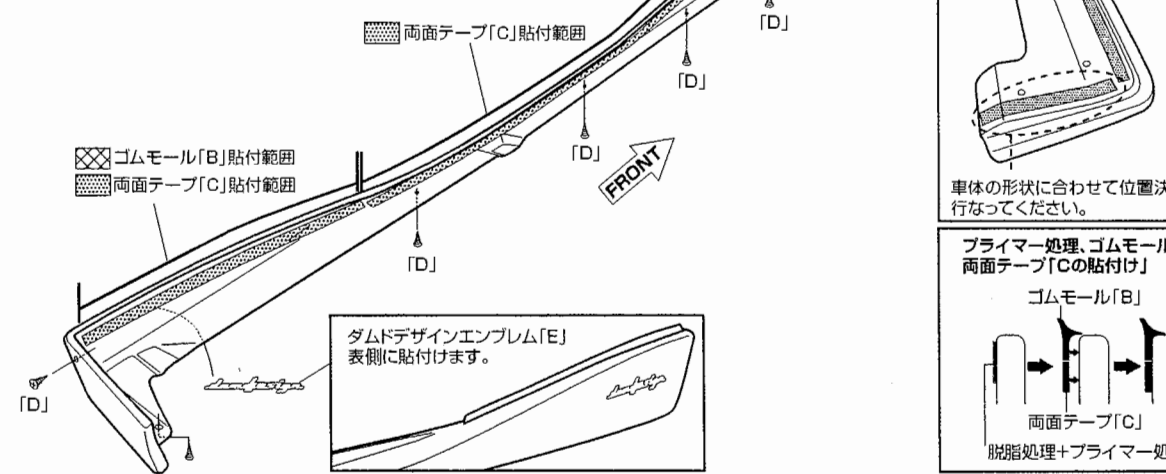
反対側も同様に取付けて下さい

[E] スポイラー穴位置の内側に貼付けます。

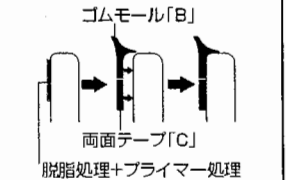
Side Skirt Extension

サイドスカートエクステンション

1. サイドスカートエクステンションにゴムモール[B]と両面テープ[C]を貼り付けます。(下図参照) (貼り付け面は、脱脂及びプライマー[A]塗布処理を必ず行って下さい。)
2. サイドスカートエクステンションを車体に仮合わせし、穴位置8ヶ所を車体側にマーキングします。(下図参照)
3. マーキングした位置に4.2mmの下穴を開けます。
4. 両面テープの剥離紙の両端を3cmほど剥し、取付部の外側に出してマスキングテープ等で止めておきます。
5. サイドスカートエクステンションを車体に取り付けて、両面テープの剥離紙を剥し圧着させます。
6. タッピングビス[D]8ヶ所を締め込みます。
7. ダムデザインエンブレム[E]を貼り付けて完成です。



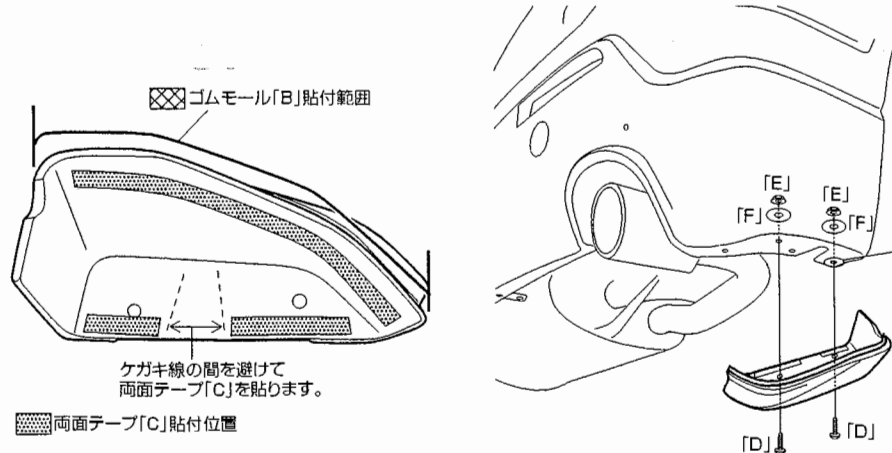
プライマー処理、ゴムモール[B]、両面テープ[C]の貼付け



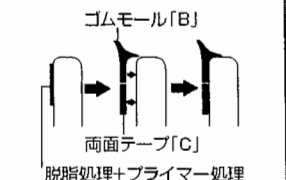
Rear Bumper Extension

リアバンパーエクステンション

1. リアバンパーエクステンションにゴムモール[B]と両面テープ[C]を貼り付けます。(下図参照) (貼り付け面は、脱脂及びプライマー[A]塗布処理を必ず行って下さい。)
2. 車体に付いている純正クリップ1ヶ所(下図参照)を外します。(外したクリップは使用しません。保管しておいて下さい。)
3. リアバンパーエクステンションを車体に仮合わせし、穴位置を車体側にマーキングします。(下図参照)
4. マーキングした位置に8mmの穴を開けます。
5. 両面テープの剥離紙を3cmほど剥し、取付部の外側に出してマスキングテープ等で止めておきます。
6. リアバンパーエクステンションを車体に取り付けて両面テープの剥離紙を剥し、圧着させます。
7. トラスボルト[D]とフランジナット[E]及びワッシャー[F]で固定(2ヶ所)して完成です。



プライマー処理、ゴムモール[B]、両面テープ[C]の貼付け



フロントアンダースポイラー		サイドスカートエクステンション		リアバンパーエクステンション	
A	PACプライマー K500	1	1	A	PACプライマー K500
B	ゴムモール	1	1	B	ゴムモール
C	両面テープ (1.2mm)	1	1	C	両面テープ
D	スピードナット M6×16	2	16	D	トラスボルト M6×20
E	ゴムワッシャー	1	1	E	フランジナット M6
F	トラスボルト M6×20	1	1	F	ワッシャー (大)
G	フランジナット M6	2	2		

DAMD Inc.

〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間45-2
TEL.046-271-5599 FAX.046-272-2266
http://www.damd.co.jp

STYLING EFFECT RVR [GA3W]



取付説明書

■ 取り付け前に必ずお読み下さい ■

この度は当製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。取付作業を行なう前に必ず製品の仮合わせ及び付属品の確認を行なって下さい。また、下記注意事項を必ず読み、安全に作業を行なって下さい。

- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 必ず塗装前に仮合わせを行い、取り付け位置の確認を行なって下さい。塗装後のクレーム等は対応出来ません。
- 本製品を取り付ける部分は汚れや埃を取り除いて下さい。
- 作業は2名以上の複数名で行なうことをお奨めします。
- ゴムモール、両面テープ等の接着部分は必ず脱脂作業をし、付属のプライマーを塗布して下さい。
- プライマーの効果が発揮させる為、塗布後に常温で10分程度放置し乾燥させて下さい。
- 両面テープは外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、必要があれば両面テープ及び被接着面をドライヤーなどで温めてから施工して下さい。
- 付属のプライマーは塗装面を黄変させますので接着面以外はマスキングをし、はみ出したプライマーは速やかにアルコールなどで完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートされている車両は接着効果が十分に発揮出来ない場合があります。接着部分のボディーコートを剥離することをお奨めします。
- 両面テープの接着時は圧着を十分に行なって下さい。(目安5kgf/m)。尚、施工後24時間は洗車や高速走行は控えて下さい。

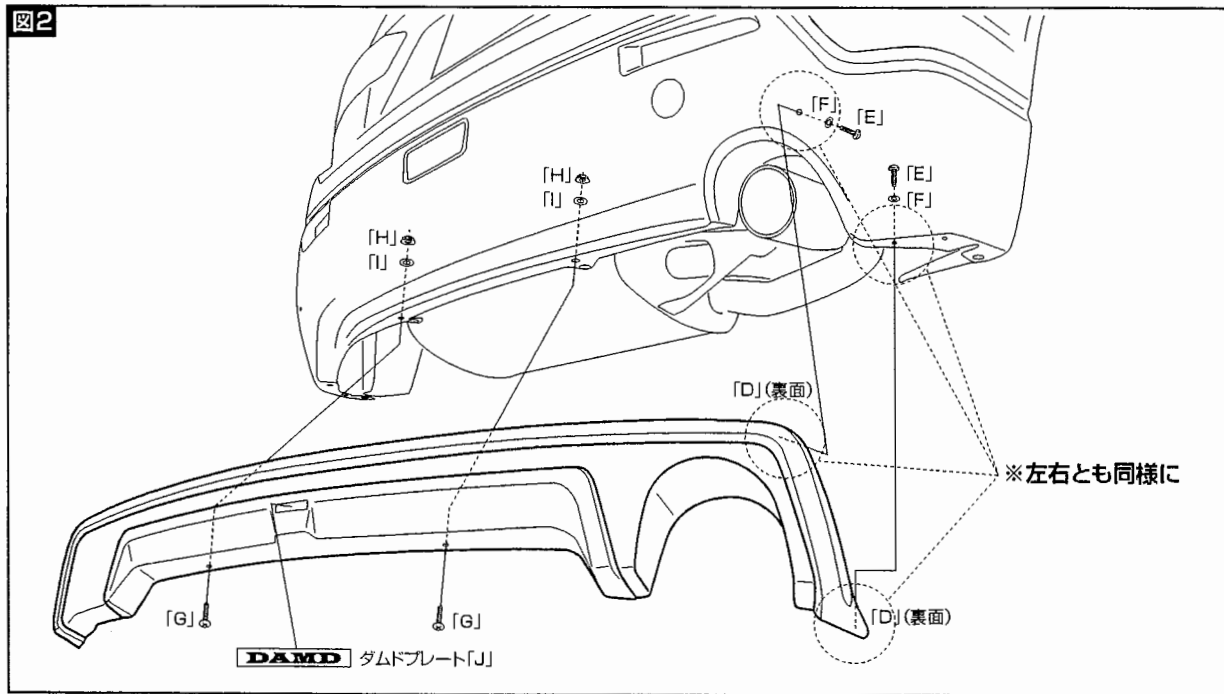
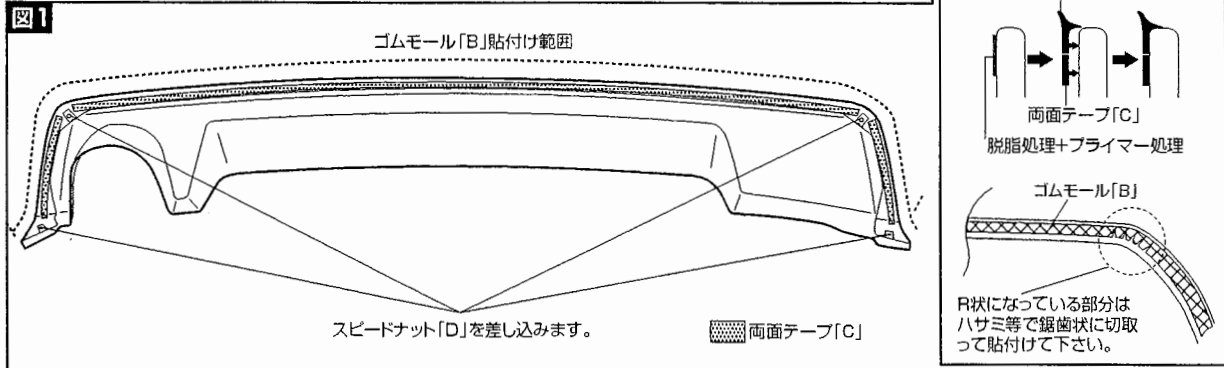
プライマー (N200 PAC) ⚠ 取扱注意

- 塗布後は10分以上乾燥させて下さい。
- 塗布する際、貼り付け箇所からプライマー液がはみ出さないように注意して下さい。
- はみ出した場合は脱脂剤で素早く拭取って下さい。
- はみ出したままにしておくと黄色く変色する場合があります。

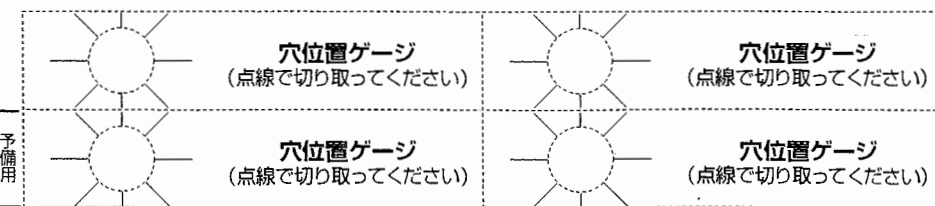
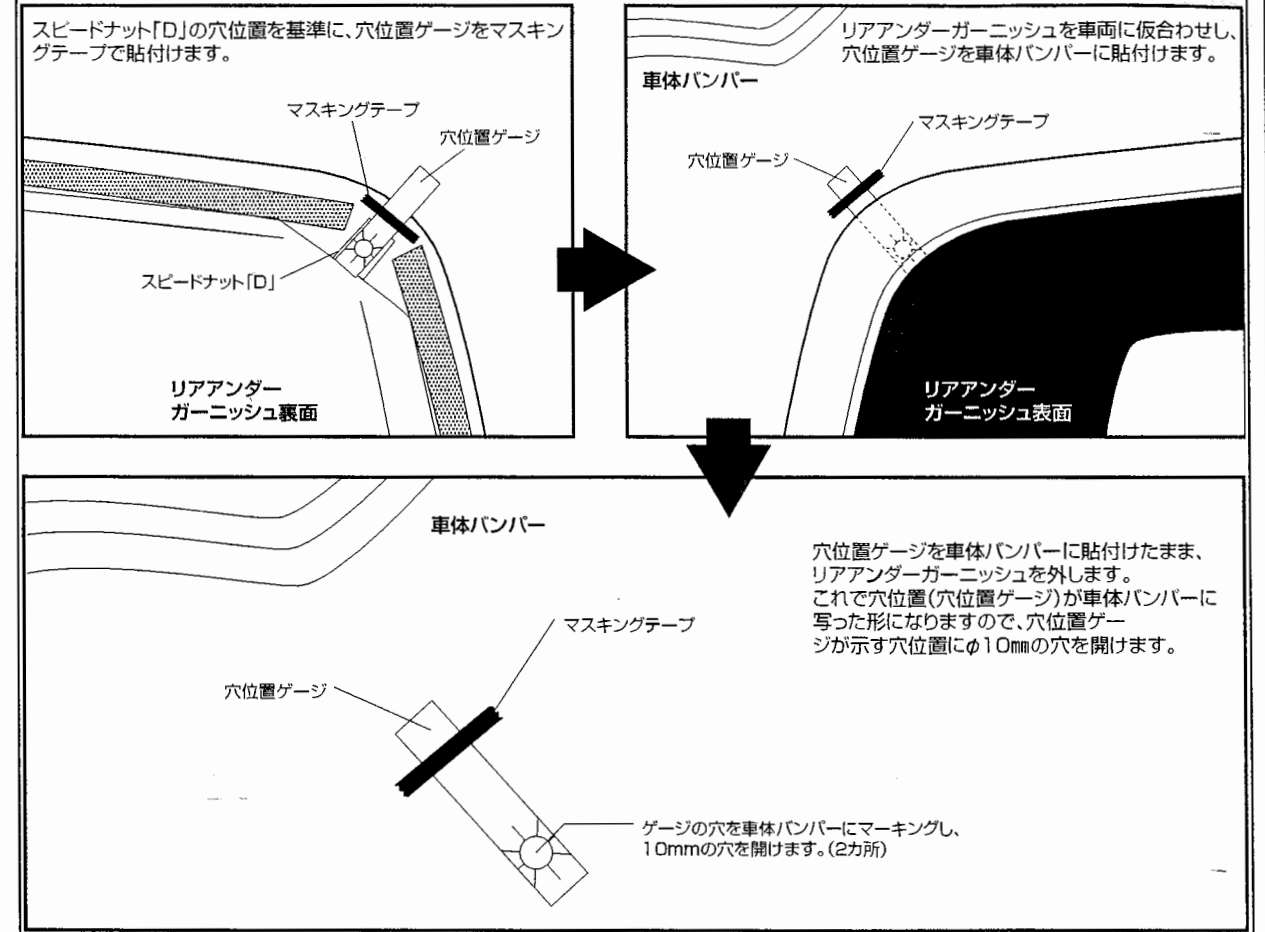
Rear Bumper Garnish

リアバンパーガーニッシュ

1. リアアンダーガーニッシュにゴムモール[B]と両面テープ[C]を貼り付けます。(図1参照) (貼り付け面は、脱脂及びプライマー[A]塗布処理を必ず行って下さい。)
2. スピードナット[D]をリアアンダーガーニッシュ裏面4ヶ所に取り付けます。(図1参照)
3. 穴位置ゲージ(本説明書内)を点線で切り取って下さい。穴部も切り抜きます。
4. 穴位置ゲージの穴をスピードナット[D]の穴位置に合わせて、マスキングテープ等で止めておきます。
5. リアアンダーガーニッシュを車体に仮止めて、下面の穴4ヶ所を車体側にマーキングします。また、穴位置ゲージを車体側に押しマスキングテープ等で貼り付けて、リアアンダーガーニッシュを取り外します。
6. 穴位置ゲージの穴を基準にして、車体バンパーにマーキングし、10mmの穴2ヶ所を開けます。下面4ヶ所のマーキングした位置も10mmの穴を開けて下さい。
7. 両面テープの剥離紙の両端を3cmほど剥し、取付部の外側に出してマスキングテープ等で止めておきます。
8. リアアンダーガーニッシュを車体に取り付けて、両面テープの剥離紙を剥し圧着させます。
9. 車体バンパーの内側からトラスボルト[E]をスピードナット[D]及びワッシャー[F]4ヶ所に締め込みます。(図2参照)
10. リアアンダーガーニッシュ下面の穴2ヶ所をトラスボルト[G]とフランジナット[H]及びワッシャー[I]で固定します。(図2参照)
11. ダムドプレート[J]を貼り付けて完成です。(図2参照)



穴位置ゲージ使用方法



A	PACプライマー N200	1	F	ワッシャー M5用	4
B	ゴムモール	1	G	トラスボルト M6x15	2
C	両面テープ t1.2mm	1	H	フランジナット M6	2
D	スピードナット M5	4	I	ワッシャー M6用	2
E	トラスボルト M5x15	4	J	ダムドプレート	1

DAMD Inc.

〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間45-2
TEL.046-271-5599 FAX.046-272-2266
http://www.damd.co.jp

STYLING EFFECT RVR IGA3W

DAMD

Styling Effect

取付説明書

プライマー (N200 PAC) ⚠ 取扱注意

- 塗布後は10分以上乾燥させて下さい。
- 塗布する際、貼り付け箇所からプライマー液がはみ出さないように注意して下さい。
- はみ出した場合は脱脂剤で素早く拭取って下さい。
- はみ出したままにしておくと黄色く変色する場合があります。

取り付け前に必ずお読み下さい

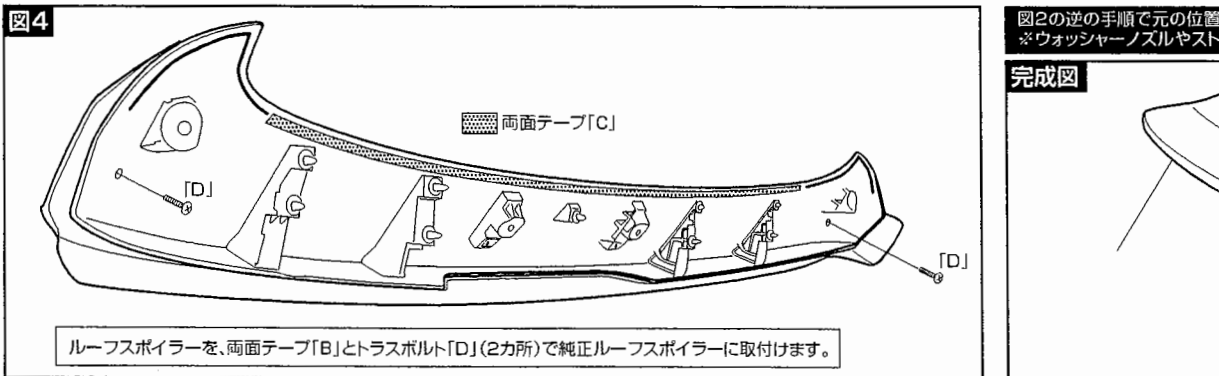
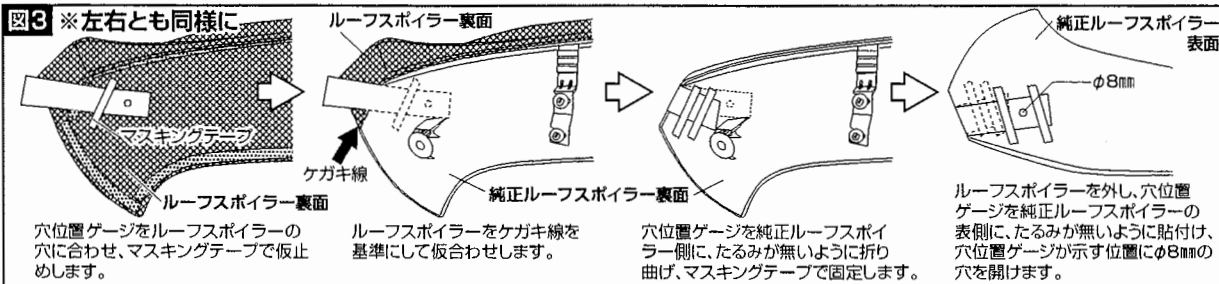
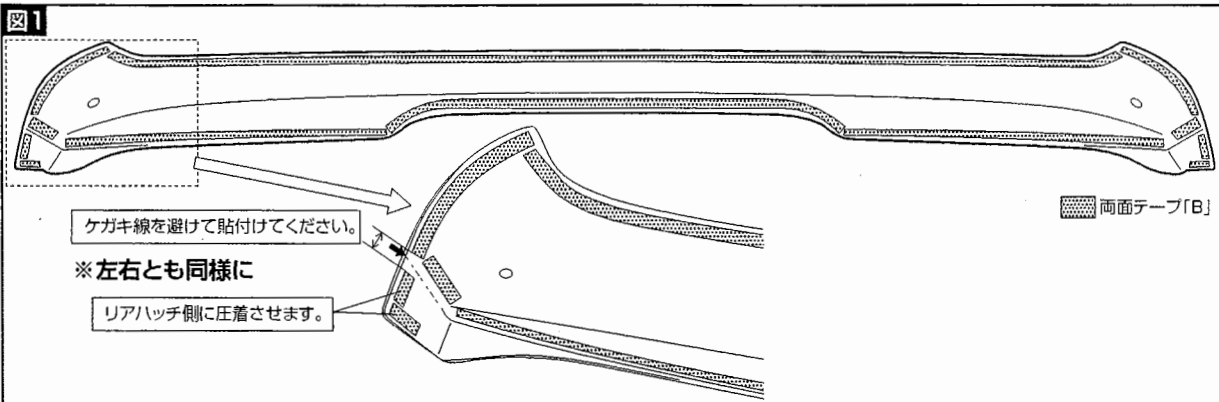
この度は当製品をお買上げ頂き誠にありがとうございます。取付作業を行なう前に必ず製品の仮合わせ及び付属品の確認を行なって下さい。また、下記注意事項を必ず読み、安全に作業を行なって下さい。

- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 必ず塗装前に仮合わせを行い、取り付け位置の確認を行なって下さい。塗装後のクレーム等は対応出来ません。
- 本製品を取り付ける部分は汚れや埃を取り除いて下さい。
- 作業は2名以上の複数名で行なうことをお奨めします。
- ゴムモール、両面テープ等の接着部分は必ず脱脂作業をし、付属のプライマーを塗布して下さい。
- プライマーの効果を発揮させる為、塗布後に常温で10分程度放置し乾燥させて下さい。
- 両面テープは外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、必要があれば両面テープ及び被接着面をドライヤーなどで温めてから施工して下さい。
- 付属のプライマーは塗装面を黄変させますので接着面以外はマスキングをし、はみ出したプライマーは速やかにアルコールなどで完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートされている車両は接着効果が十分に発揮出来ない場合があります。接着部分のボディーコートを剥離することをお奨めします。
- 両面テープの接着時は圧着を十分に行なって下さい。(目安5kgf/m)。尚、施工後24時間は洗車や高速走行は控えて下さい。

Roof Spoiler

ルーフスポイラー

1. ルーフスポイラーに両面テープ[B]を貼り付けます。(図1参照)(貼り付け面は、脱脂及びプライマー「A」塗布処理を必ず行って下さい。)
2. 車体についている純正ルーフスポイラーを取り外します。(図2参照)取り外した純正ルーフスポイラーに付着している両面テープを完全に除去します。
3. 穴位置ゲージ(この説明書の右下部)を点線でハサミ等で切り取って下さい。穴位置も切り抜きます。
4. 穴位置ゲージの穴をルーフスポイラーの穴位置2ヶ所に合わせ、マスキングテープ等で止めておきます。(図3参照)
5. ルーフスポイラーを、手順2で外した純正ルーフスポイラーに仮合わせをし、穴位置ゲージを純正ルーフスポイラー側に押し、マスキングテープ等で止めます。(図3参照)
6. ルーフスポイラーを取り外し、穴位置ゲージの穴を基準にして、純正ルーフスポイラーにマーキングをし、8mmの穴2ヶ所を開けます。(図3参照)
7. ルーフスポイラーの両面テープ[B]の剥離紙の端を3cmほど剥し、取付面の外側に出してマスキングテープ等で止めておきます。
8. ルーフスポイラーを純正ルーフスポイラーにセットして、両面テープ[B]の剥離紙を剥し、圧着させます。
9. 穴位置2ヶ所はトラスボルト[D]を締め込みます。(図4参照)
10. 純正ルーフスポイラーの両面テープ[C]貼付面を脱脂及びプライマー処理し、両面テープ[C]を貼り付け、剥離紙を3cmほど剥し、取付面の外側に出してマスキングテープ等で止めておきます。
11. ルーフスポイラー(及び純正ルーフスポイラー)を車体に取り付けて両面テープの剥離紙を引き抜き圧着させ、ネジ、内張りを元の位置に取り付けて完成です。



※取外し・取付作業は両面テープの剥離や漏水対策などの技術が必要としますので、自動車整備事業所などの専門業者に作業を依頼して下さい。

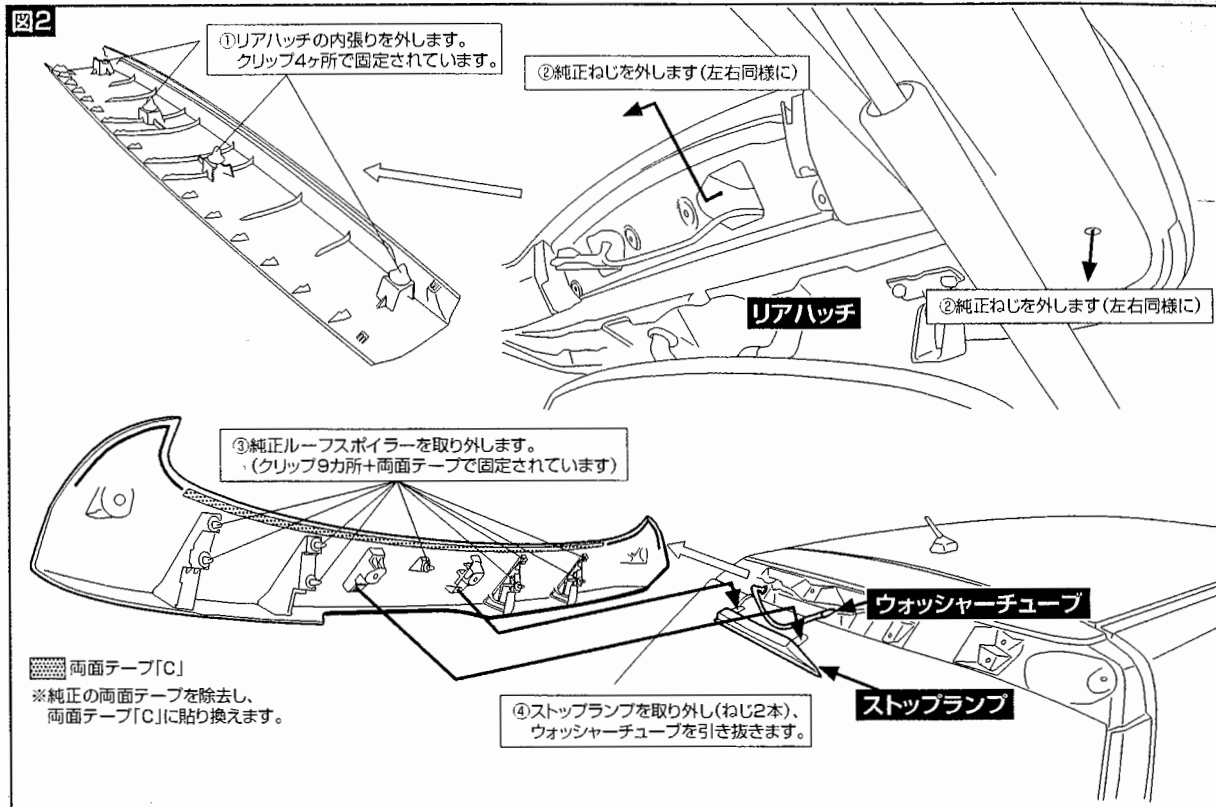
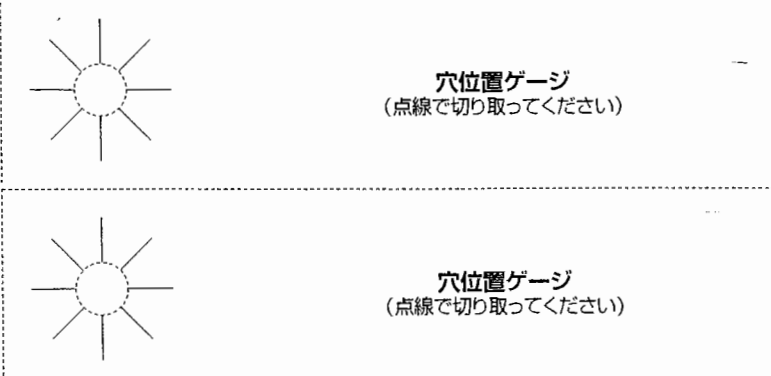
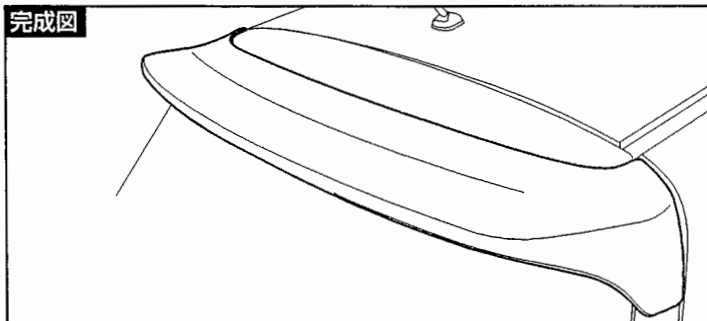


図2の逆の手順で元の位置に取付けて完成です。
※ウォッシャーノズルやストップランプも忘れずに取付けて下さい。



A	PACプライマー N200	1
B	両面テープ t1.2mm	1
C	両面テープ t2.0mm	1
D	トラスボルト M6x20	2

DAMD Inc.

〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間45-2
TEL.046-271-5599 FAX.046-272-2266
http://www.damd.co.jp